

平成 26 年度事業報告

公 1	医学医療の発展普及と公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業
-----	---------------------------------

[概要と実績（平成 26 年度）]

1. 医学医療の発展普及を図る事業の概要

医学医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座などを行った。また、地域の医師に対して学術講演などを行った。

(1) 講演会・公開講座

地域医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座を開催した。

<実績>

平成 26 年 10 月 4 日

演 題：目の病気 ～50 歳をこえた人は要注意！～

講 師：佐々木環先生（公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター眼科医長）

会 場：東村山市役所北庁舎第 2 会議室

参加者：90 名

平成 27 年 3 月 7 日

演 題：快眠と健康生活のための 1 2 の心得 ―その眠り、大丈夫？―

講 師：三島和夫先生（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神生理研究部部長）

会場：東村山市市民センター 2 階

参加者：116 名

<財源> 定額会費収入、負担金収入

(2) 健康教育・健康相談

地域医療へ協力・貢献するため、市民向けの医療相談などを行った。

<実績>

ア) 医療相談（いきいきプラザ）

平成 26 年度年間 15 回 相談者 22 名

イ) 市民健康のつどい（いきいきプラザ）

平成 26 年 11 月 8 日～9 日 相談者 15 件

ウ) 医師会内医療相談窓口

相談件数 12 件

<財源> 定額会費収入、負担金収入

(3) 学術講演会

医師の生涯教育及び病院と診療所の連携を図る目的で、講演会や意見交換会を開催した。

<実績>

ア) 主催した講演会

平成 26 年 4 月 10 日

演 題：糖尿病診療の新しい潮流 ～糖質制限の是非を含めて～

講 師：辻野元祥先生（東京都立多摩総合医療センター内分泌代謝内科部長）

参加者：20 名

平成 26 年 5 月 9 日

演 題：心臓移植と心不全への非薬物治療、心房細動を合併する心不全症例への
アブレーション治療の応用

講 師：池田礼史先生（埼玉医科大学国際医療センター心臓内科講師）

参加者：23 名

平成 26 年 9 月 12 日

演 題：最新の心房細動治療—新規経口抗凝固薬とカテーテルアブレーション—

講 師：高橋良英先生（災害医療センター循環器内科医長）

参加者：24 名

平成 26 年 10 月 20 日

演 題：内科医のための慢性疼痛に対するオピオイドの使い方

講 師：樋口比登実先生（昭和大学病院緩和医療科診療科長教授）

参加者：28 名

平成 26 年 11 月 13 日

演 題：CKD の病診連携と透析患者の脂質異常症

講 師：木下卓哉先生（緑風荘病院腎臓内科部長）

参加者：19 名

平成 27 年 1 月 29 日

演 題：5 つのステップでマスターするモダン・カンボウ

講 師：新見正則先生（帝京大学医学部外科学講座准教授）

参加者 36 名

平成 27 年 2 月 25 日

演 題：慢性便秘症における最新の診断と治療

講 師：鳥居明先生（鳥居内科クリニック院長）

参加者：26 名

イ) 他市医師会と共催した講演会

平成 26 年 4 月 17 日

演 題：糖尿病治療 Up To Date ～DPP-4 阻害薬のポテンシャルを最大限引き出す為の生活
介入法と新旧併用薬の実践的活用術～

講 師：片山隆司先生（かたやま内科クリニック院長）

平成 26 年 5 月 15 日

演 題：小児科救急のヒヤリハット

講 師：梅田 陽先生（昭和大学横浜市北部病院こどもセンター教授）

平成 26 年 6 月 5 日

演 題：これからの COPD 治療 —気管支拡張薬の進歩と身体活動性—

講 師：黒澤 一先生（東北大学環境・安全推進センター、東北大学大学院医学系研究科

産業医学分野教授・統括産業医)

佐野裕子先生 (順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学非常勤講師)

平成 26 年 7 月 17 日

演 題：開業医の望む地域連携 ～連携パス、在宅医療、連携 ICT～

講 師：岡田晋吾先生 (北美原クリニック理事長)

平成 26 年 9 月 18 日

演 題：肺癌化学療法の光と影と闇

講 師：國頭英夫先生 (日本赤十字社医療センター化学療法科部長)

平成 26 年 10 月 16 日

演 題：肥満症治療の新たなアプローチ

講 師：宮崎 滋先生 (公益財団法人結核予防会新山手病院生活習慣病センター長)

平成 26 年 11 月 20 日

演 題：①震災に備える呼吸リハビリテーションの役割

②3/11 震災時における COPD 患者への対応

講 師：佐野裕子先生 (Respiratory Advisement Ys' 代表 順天堂大学大学院医学研究科
リハビリテーション医学非常勤講師)

矢内 勝先生 (石巻赤十字病院副院長)

平成 26 年 12 月 4 日

演 題：2 型糖尿病治療のめざすこと

講 師：河盛隆造先生 (順天堂大学特任教授 順天堂大学大学院医学研究科スポーツ
ロジーセンター長)

平成 27 年 1 月 15 日

演 題：C 型肝炎治療最新の話

講 師：井廻道夫先生 (新百合ヶ丘総合病院消化器・肝臓病研究所所長)

平成 27 年 2 月 19 日

演 題：知っておきたい間質性肺炎の知識

講 師：小倉高志先生 (神奈川県立循環器呼吸器病センター副院長兼呼吸器科部長)

平成 27 年 3 月 5 日

演 題：糖尿病の病態の変遷に対応するために

講 師：櫛山暁史先生 (朝日生命成人病研究所附属医院糖尿病内科医療連携部長)

ウ) 新山手病院症例検討会

平成 26 年 4 月 18 日

第 288 回 消化器カンファランス

講 師：江里口正純先生

参加者：20 名

平成 26 年 5 月 16 日

第 289 回 呼吸器カンファランス

講 師：守純一先生・井上ゆづる先生

参加者：19 名

平成 26 年 6 月 20 日

第 290 回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎先生

参加者：19名

平成26年7月18日

第291回 消化器カンファランス

講 師：丸山正二先生

参加者：19名

平成26年9月19日

第292回 呼吸器カンファランス

講 師：守純一先生・井上ゆづる先生

参加者：16名

平成26年10月17日

第293回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎先生

参加者：16名

平成26年11月21日

第294回 消化器カンファランス

講師：丸山正二先生

参加者：21名

平成26年12月19日

第295回 呼吸器カンファランス

講 師：井上ゆづる先生

参加者：21名

平成27年1月16日

第296回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎先生

参加者：17名

平成27年2月20日

第297回 消化器カンファランス

講 師：丸山正二先生

参加者：22名

エ) 多摩北部医療センターとの懇親会（意見交換会）

平成27年2月4日

会 場：東村山市医師会館

参加者：44名

<財源> 北多摩医師会補助金収入、定額会費収入

(4) 東村山市報コラム掲載

より多くの市民に医療に関する知識を得られるよう、市が発行する市報にコラムを掲載した。

<実績>

平成26年

4月号 神経障害性疼痛

- 5月号 鼻をかみましょう
 - 6月号 水虫
 - 7月号 がん検診のすすめ
 - 8月号 悪玉、善玉コレステロールを知っていますか？
 - 9月号 ネット依存症
 - 10月号 機能性ディスペプシア
 - 11月号 白内障と言われたら
 - 12月号 食物アレルギーの基礎の基礎
 - 1月号 耳がつまる
 - 2月号 喫煙とその影響
 - 3月号 サルコペニア（筋肉減少症）
- <財源> 定額会費収入、負担金収入

(5) ホームページの維持・管理

<財源> 定額会費収入、負担金収入

(6) 班会

全会員が参加する班会を開催し、講演会・公開講座、健康教育・健康相談、学術講演会に関する意見交換会を行い、各事業に反映させた。

<財源> 定額会費収入、負担金収入

2. 公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業の概要

公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献すべく、学校保健への参加、医療連携を積極的に行い、健康診断、予防接種などを、主に東村山市から受託した。

(1) 学校保健に関する定期健康診断等

市内の乳幼児及び小中学生・高校生について、定期健康診断を行った。また、学校保健に関する保健大会・講演会等を開催した。

<主な実績>

ア) 定期健康診断

- ・3～4 か月児健康診査 1,040 件
 - ・1歳6 か月児健康診査 1,128 件
 - ・3歳児健康診査 1,229 件
 - ・東村山市立小・中学校定期健康診断（平成26年4～6月）
 - ・東村山市立小学校就学時健康診断（平成26年10～11月）
 - ・都立東村山高等学校、都立東村山市西高等学校定期健康診断（平成26年4～5月）
 - ・東村山市立保育園定期健康診断
 - ・小児期生活習慣病予防健診（平成26年8月1日～9月13日）
- 東村山市立小学校4年 受診率 16.3%
- 東村山市立中学校1年 受診率 14.8%

イ) 各種大会および講演会

平成 26 年 6 月 21 日 第 33 回学校保健大会

演 題：食物アレルギーとアナフィラキシーについて

講 師：牛尾方信先生（東京医科大学八王子医療センター小児科講師）

参加者：93 名

平成 26 年 12 月 6 日

演 題：こだわりの強い子、パニックをおこしやすい子とどう接するか

講 師：道廣成実先生（あしかがの森足利病院副院長）

参加者：102 名

<財源> 受託事業収入、特別会費収入

(2) 園医・学校医

市内の保育園・幼稚園、各学校の生徒や教師の健康維持を支援し、公衆衛生の向上を図るため、園医・学校医を派遣した。

<実績> 市内保育園・幼稚園、各学校

<財源> 特別会費収入

(3) 特定健診等事業

40 歳以上を対象に、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導を実施した。

<実績>

- ・東村山市 特定健診 13,350 件、後期健診 8,358 件、健康診査 246 件
特定保健指導（動機付け支援 初回 100 件、積極的支援 初回 54 件）
- ・小平市 特定健診 86 件、後期健診 47 件、一般健診 18 件
- ・集合契約 被用者保険 367 件、国保組合 158 件

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入、補助金収入（特定健診データ入力料）

(4) がん検診

現代社会においてもっとも大きな死因の一つであるがんを予防・早期発見するため、がん検診を行った。さらに、必要に応じて精密検査も行い、より正確な病状把握と効果的な治療を目指した。

<主な実績>

- ・肺がん検診 260 件（要精検 6 件）
- ・乳がん検診 2,471 件（要精検 354 件）
- ・子宮がん検診（頸部） 3,005 件（要精検 76 件）

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(5) 集団・個別予防接種並びに乗入れ 11 市予防接種

東京都 11 市予防接種対策協議会と一般社団法人北多摩医師会、一般社団法人立川市医師会及び東久留米市との契約に基づき、東村山市などから受託し、東村山市民、北多摩医師会傘下の市（昭

島市、小平市、東大和市、国分寺市、国立市、狛江市、清瀬市、武蔵村山市)、立川市、小金井市及び東久留米市の住民を対象に、予防接種を行った。

また、市民の利便性を図るため、東村山市で実施している定期予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種は、すべて北多摩医師会傘下の市と立川市、小金井市及び東久留米市の計 12 市で相互乗入れしている。

<主な実績>

- ・日本脳炎 4,477 件
- ・第 2 期ジフテリア・破傷風 879 件
- ・麻しん・風しん混合 第 1 期 1,066 件、第 2 期 1,224 件
- ・三種混合 267 件
- ・四種混合 4,107 件
- ・不活化ポリオ 740 件
- ・小児用肺炎球菌 4,133 件
- ・ヒブ 4,211 件
- ・子宮頸がん 10 件
- ・先天性風しん症候群対策 361 件
- ・水痘 2,015 件
- ・高齢者インフルエンザ 12,138 件
- ・高齢者肺炎球菌 3,976 件

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(6) 休日応急診療所・休日準夜応急診療所

休日応急診療所事業に賛同し、積極的に協力した。東村山市からの要請に応え、休日応急診療所として会員医療機関が行っている。また、東村山市が運営する休日準夜応急診療所(いきいきプラザ)に会員医師が出動した。

<実績> 平成 26 年度

- ・休日応急診療所事業 年間 72 日 受診者 1,656 名
- ・休日準夜応急診療所事業 年間 71 日 受診者 962 名(いきいきプラザ)

<財源> 受託事業収入、特別会費収入

(7) 眼科検診

眼科疾患の中でも失明の危険のある糖尿病網膜症、緑内障等の眼科疾患の早期発見・早期治療を目的に、市民の健康増進または失明から市民を守る為、眼科検診を実施した。

<主な実績>

448 件(要精検 67 件)

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(8) 認知症を考える会

ア) 勉強会

平成 26 年 9 月 30 日 在宅医療勉強会

演 題: かかりつけ医のための明日からできる在宅医療

講 師：磯部建夫

参加者：18名

イ) 講演会講師派遣

平成 26 年 6 月 11 日 市役所市民講座 男性・女性のための介護（特に認知症の介護）

演 題：認知症という病気についてとその予防法 ～介護の仕方～

講 師：酒井雅司

会 場：東村山市中央公民館

参加者：21名

平成 26 年 7 月 12 日 廻田町保健推進員会

演 題：脳卒中からあなたを、守るために。 ～脳卒中の予防について～

講 師：辻 典明

会 場：廻田町公民館

参加者：59名

平成 26 年 8 月 27 日 北多摩北部保健医療圏認知症疾患医療センター 市民講演会

演 題：認知症という病気についてとその予防法 ～介護の仕方～
最新の治療と検査法について

講 師：酒井雅司

会 場：ルネこだいら

参加者：458名

平成 26 年 10 月 3 日 富士見町保健推進員会

演 題：認知症という病気について
その予防法～介護の仕方 ～最新の治療と検査法について～

講 師：酒井雅司

会 場：富士見公民館

参加者：105名

平成 26 年 10 月 18 日 久米川町保健推進員会

演 題：健康よもやま話 ～自分のカラダをもっと知ろう～

講 師：黒田克也

会 場：久米川ふれあいセンター

参加者：64名

平成 26 年 10 月 28 日 東村山市老人クラブ連合会

演題 1：生活習慣病 脳卒中について ～闘病体験とリハビリ～

演題 2：認知症という病気についてとその予防法 ～介護の仕方～

講 師：酒井雅司

会 場：東村山市立中央公民館

参加者：256名

平成 26 年 11 月 12 日 本町福祉協力員会

演 題：認知症という病気についてとその予防法 ～介護の仕方～
最新の治療と検査法について

講 師：酒井雅司

会 場：東村山市市民センター

参加者：98名

平成26年11月30日 「2014介護予防大作戦in東村山」萩山町保健推進委員会

演題：元気のひけつは筋力を衰えさせないこと！

講師：酒井雅司

会場：グリーン・ボイス

参加者：125名

平成26年12月6日 西武園住宅自治会

演題：認知症の予防

講師：辻 典明

場所：西武園住宅自治会集会所

参加者：50名

平成27年1月22日 萩山町保健推進委員会

演題：脳梗塞の話 どんな病気？どんな症状？日常生活の中に原因があるの？

講師：高島常夫

場所：萩山公民館

参加者：74名

平成27年2月14日 恩多町保健推進委員会

演題：認知症の予防

講師：辻 典明

場所：恩多ふれあいセンター

参加者：41名

平成27年3月31日 社会福祉法人東京蒼生会

演題：認知症という病気とその予防法 ～介護の仕方～

講師：酒井雅司

場所：万寿園

参加者：65名

ウ) 東京都在宅療養研修事業

平成27年2月28日

在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会

場所：東村山市サンパルネ

参加者：81名

<財源> 定額会費収入、特別会費収入、補助金収入

(9) 災害医療対策

大規模災害発生時において、円滑に医療機能の確保を行えるよう災害医療体制の一層の充実を図ることを目的とし、以下の活動を行った。

東村山市災害医療連絡会を開催し、行政・歯科医師会・薬剤師会との連携を図った。

ア) 東村山市総合震災訓練 平成26年9月13日

訓練会場 東村山中央公園

イ) 多摩北部医療センター多数傷病者受入訓練 平成26年11月13日

訓練会場 多摩北部医療センター

ウ) 東村山市防災会議 平成 27 年 3 月 27 日

エ) 小平市医師会トリアージ訓練 平成 27 年 3 月 1 日

訓練会場 小平中央リハビリテーション病院

<財源> 受託事業収入、特別会費収入

[根拠法令]

- ・健康増進法
- ・介護保険法
- ・高齢者の医療の確保に関する法律
- ・母子保健法
- ・学校保健法
- ・予防接種法

[概要]

1. 会員の相互扶助及び福祉増進

(1) 広報

- ・東村山市医師会ニュースを発行。

第 368 号 平成 26 年 5 月 1 日

第 369 号 平成 26 年 7 月 15 日

第 370 号 平成 26 年 10 月 10 日

第 371 号 平成 27 年 1 月 1 日

第 372 号 平成 27 年 2 月 20 日

第 373 号 平成 27 年 3 月 20 日

- ・会報発行 平成 27 年 3 月 25 日

(2) 会員・会員家族の慶弔

会員・会員家族の慶弔に対し、祝い金・見舞金を給付。

(3) 新年会

T r e M o n t e 平成 27 年 1 月 24 日

(4) 研修旅行

日本橋川・神田川めぐり、国立博物館での芸術鑑賞 平成 27 年 3 月 15 日

(5) 観劇会

十一月花形歌舞伎 明治座 平成 26 年 11 月 9 日

<財源> 定額会費収入、入会金収入、負担金収入